

**1.** Cinderella, R, Maxima をインストールする.

- <https://beta.cinderella.de> (Cinderella)
- <https://cran.r-project.org> (R)
- <https://sourceforge.net/projects/maxima/files> (Maxima)

注) ダブルクリックして、起動するかを確認する.

**2.** TeX をインストールしていない場合はインストールする.

## (1) TeXLive を推奨

- 2018 以降では ketcindy が既に入っている.

## (2) KeTTeX は TeXLive の軽量版

- kettex.dmg を以下からダウンロードできる.  
<https://www.dropbox.com/s/dc4inuk06t07g26/kettex.dmg?dl=0>
- ダブルクリックしてできる kettex を /Applications に入れる.

## (3) 他の TeX の場合は, 3.(2) を参照する.

**3.** KeTCindy のインストール(1) ketcindy を CTAN(<https://ctan.org>) からダウンロードする.

ketcindy で検索 > Package ketcindy > download

注) 最新版は, Repository のサイト

<https://github.com/ket-pic/ketcindy>

から以下のようにダウンロードできる.

Clone or download > Download ZIP

注) この場合は, ketcindy-master になる.

## (2) ketcindy(-master)/forMac を開く.

注) 他の TeX を使っている場合

- setketcindy.command をテキストエディタで開く.
- パスを修正する.

## (3) setketcindy.command をダブルクリック

注) 管理者権限が必要となる.

注) 開かないときは Control+クリックでターミナルを選ぶ.

注) ダブルクリックで「開くか」を表示させるには, ターミナルで以下を実行しておく.

```
sudo spctl --master-disable
```

- scripts の中身が TeX にコピーされる
- ketcindy の style ファイルが TeX にコピーされ mktexlsr が実行される.
- Cinderella の Plugins に KetcindyPlugin.jar をコピー, ketcindy.ini が作成される.

## (4) setwork.command をダブルクリック

注) 開かないときは Control+クリックでターミナルを選ぶ.

- 作業ディレクトリ ketcindy がユーザホームに作成される.
- タイプセットの方法 (TeX の種類)  
通常は, platex (p) または uplatex(u) を選ぶ.

- ・ ketcindy フォルダに work フォルダの中身がコピーされる。
- ・ .ketcindy.conf（不可視ファイルだが編集可能）がユーザホームに作成される。  
注）TeX を切り替えるときなどはこのファイルを修正する。
- ・ マニュアルもコピーされる。
- ・ 作業ディレクトリに ketcindy.conf の雛形がコピーされる。
- ・ KeTCindy を立ち上げたとき、設定ファイルは次の順に読み込まれる。
  - 1) ketoutset.txt
  - 2) ユーザホームの .ketcindy.conf
  - 3) 作業ディレクトリ ketcindy の ketcindy.conf

#### 4. KeTCindy のテストラン

- (1) 作業ディレクトリ ketcindy を開く。
- (2) ketcindy の中の template1basic.cdy を選び、「情報を見る」を開く。
  - ・ アプリケーションが所定の Cinderella2 になっていることを確かめる。
  - ・ 「情報」を閉じて、template1basic.cdy をダブルクリックする。
  - ・ 画面に白い枠が出れば、ライブラリの読み込みは成功。
- (3) スクリーンの左上部にある Figure ボタンを押して、PDF が表示されれば成功。

注) PDF の表示後、ターミナル画面を閉じるようにするには

- ・ アプリケーション / ユーティリティ / ターミナルを開く
- ・ トップメニューから  
ターミナル > 環境設定 > (プロファイル) > シェル  
「シェルが正常に終了した場合閉じる」を選択

#### 5. TeXworks の設定 (kettex の場合)

- ・ <https://github.com/TeXworks/teXworks/releases/> からダウンロードできる。
- ・ TeXworks を立ち上げる
- ・ TeXworks > 環境設定 > タイプセット
- ・ 上の欄 (パス) に以下を追加  
/Applications/kettex/teXlive/bin/x86\_64-darwin  
注) 上の行を上欄の先頭になるように移動する。
- ・ 下の欄の横にある + をクリック
  - ・ 名前: uplatex(ptex2pdf) または platex(ptex2pdf)
  - ・ プログラム: ptex2pdf
  - ・ 引数:
    - u (uplatex の場合のみ)
    - l
    - ot
    - \$synctexoption
    - \$fullname

OK ボタンを押し、デフォルトを変更して OK ボタンを押す。

#### 6. gcc のインストール

- ・ 曲面描画のためには、gcc が必要である。
- ・ Xcode がインストールされていなければ、インストールする。  
注) ターミナルで次を実行すれば、gcc だけがインストールされる。  
sudo xcode-select --install